

担い手づくり部門

佐賀県武雄市 山口 仁司

(やまぐち ひとし)



- 経営規模：1.5 ha（キュウリ 0.6ha、水稻 0.7 ha、野菜 0.2 ha）

(注) 数字は令和5年当時のもの

経営展開のポイント

- JAと県による担い手育成機関であるJAさが「みどり地区トレーニングファーム」設立当初からキュウリの生産部会講師として、研修施設で生産技術や農業経営に関する実践的な研修を行っている。
- また、この研修の修了生と胡瓜部会員、種苗・資材メーカー等との人脈をつくる場の提供、研修修了生同士による勉強会の組織づくりに取り組み、研修後も継続的に安心して農業経営ができるよう支援を行っている。
- 県やJA、大学、IT企業が連携した農作業中のアイカメラの画像や動画で「匠の技」を学べる学習支援システム開発にも協力し、研修生や新規就農者が短期間での技術習得に活用するなど、産地の活性化や産地拡大に大きく寄与している。
- また、ハウスに小学生を招待してキュウリの収穫や接ぎ木などの農作業体験を行うほか、農業大学校学生及び職員を対象とした栽培技術や雇用型経営の重要性を伝える講演をするなど、各地で将来の担い手の育成に取り組んでいる。